

～～核も戦争もない世界に～～ 基地のある街から平和を考える

◇2023年8月13日(日)～15日(火)

◇午前9時～午後5時(13日は午後1時から 最終日は午後4時までとなります)

◇市民文化センター・ミューズ 管理棟5階「第2展示室」



2023 所沢

平和のための戦争展

戦争展

【現地視察イベント案内】

- ◆米軍基地ウォッチング
8月14日(月) 10:00～
- ◆所沢陸軍飛行場めぐり
8月15日(火) 10:00～

の祈り

題字・絵 高橋玄洋(戦争展代表委員)

●主催 2023所沢・平和のための戦争展実行委員会

●後援 所沢市・所沢市教育委員会・所沢市基地対策協議会

【連絡先】自治労連・所沢市職員労働組合 所沢市並木1-1-1 8階 TEL 2998 - 9295
事務局 山田裕 所沢市北中3-19-77 TEL090-5520-6192/FAX 2925-4384



(県 戦争展のHPが閲覧できます)

第34回 所沢 平和のための戦争展

★米軍通信基地

所沢市の真ん中にアメリカ軍の通信基地があります。戦後78年の間に4回に渡り、7割が返還されました。しかし、全面返還が市民の願いです。

その基地の真ん中に幅16m 長さ580m（車道は7mで2車線）の東西連絡道路が2020年に完成しています。



★関東大震災から100年

1923年9月1日正午頃、震度6の激震が関東地方を襲いました。全焼世帯28万以上、死者・不明者10万人以上に達しました。

その混乱の中で多数の朝鮮人が、井戸に毒を投げ入れた等の疑いをかけられ、自警団などに殺されました。



★所沢の戦争

所沢では、西南戦争で9人、日清戦争では11人、日露戦争で38人、アジア太平洋戦争では、1311人の若者が戦死しました。所沢の空襲被害は15回、死者20人程。倒壊・半壊・焼失家屋65棟と記録されていますが、はっきりした数はわかりません。



★その他の展示(予定)

- 戦争のいま ●読み聞かせ「平和の絵本」 ●市民から寄贈された戦争中の軍服・教科書・本など
- 東京大空襲・原爆写真パネル ●所沢基地返還運動 ●沖縄の基地問題 ●はだしのゲンコーナー
- 県 平和資料館の「埼玉の空襲」 ●毎日新聞社会福祉事業団 ●加害の歴史 ●紙芝居と戦争など多数

★戦争展の日程・イベント・平和のお話を聞くコーナー (DVD上映もあります)

		日 程		
		8月13日(日)	8月14日(月)	8月15日(火)
タイムスケジュール	9:00	設 営	泥にまみれた靴で (DVD)	
	10:00		国策紙芝居	はだしのゲン (DVD)
	11:00	設営完了次第入場できます	絵本読み聞かせ	絵本読み聞かせ
	12:00			
	1:00	オープニング・あいさつ	出前講座：米軍所沢通信基地	小鹿野高校 (DVD)
	2:00	1:30 基地返還運動のお話	平和大使の報告	
	3:00	絵本読み聞かせ	明日のハナコ朗読劇	はだしのゲン (DVD)
	4:00	泥にまみれた靴で (DVD)		

★あくまでも予定です。上記の予定は変更となる場合もあります。ご了承下さい。

※資料提供のお願い…所沢の戦争中の事を知っている方が少なくなってきています。お話だけでも結構です。事務局まで連絡して下さい。また、子どもたちなどによる、平和に関する絵や模型などの展示コーナーを設けたいので、こちらについても募集します。

